



能登半島地震直後の災害復旧活動

- 本社所在地：岐阜県多治見市赤坂町
- 事業概要：給排水・空調設備工事、上下水道本管敷設工事他
- 常時使用する従業員：84名
(2026年5月時点)
- 現在の売上高：22億円
(2026年5月期)
- 法人番号：8200001020465
- Web：https://ikedasangyo.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
岩村 幸正

地域社会とともに強靱な生活インフラを創る

池田産業は、大型公共案件で培った空調・給排水の管工事技術を基盤に、地域社会と連携して強靱なインフラ整備を実現します。部材加工のファブレス化と内製化、C A D/3Dシステムの導入により、現場工事の飛躍的生産性向上を図るとともに、漏水調査から修繕、更新まで一気通貫で請け負える体制（当エリアでは対応できる業者が少ない）を整備していきます。さらに3年前にフランチャイズ加盟（R+house）した住宅建築の技術を蓄積し、将来的には、当社の高度な管工事技術を生かした外構・設備に強い総合建築企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高達成に向け、管工事業の堅実な成長とともに、土木工事・建築工事業を拡大し、年率35%程度の成長を目指す。



課題

- ・管工事現場で行っている部材加工をファブレス化、および自社工場による生産体制を構築する
- ・3D/CADシステムを更新し、高度化した設計案件に対応する
- ・漏水探知機器、AI衛星を活用した漏水把握の技術導入
- ・事業拡大を見据えた新規採用やM&Aを中心とした人材確保と技術者育成、そのための処遇改善や働く環境の整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・管工事は現在の多治見、春日井から名古屋市場に進出するとともに、部材加工内製化と高度案件に対応できる3D/CADの導入により、大型案件の獲得を通じて堅調な成長を目指す
- ・土木工事は自治体の水道事業広域化を見据え、漏水調査から修繕更新までを一気通貫で請け負える強みを生かし、自治体水道事業の赤字解消を担える体制を整備していく
- ・建築工事は、住宅展示場の新設による売上拡大を図るとともに、将来的には当社の高度な管工事技術を生かした自社ブランド住宅を開発し、飛躍的な売上拡大と高収益化を目指す

実施体制

- ・社長直轄の成長加速プロジェクト（社長、総務部長、総務課長、後継候補者）を発足し、外部コンサルを活用して推進する
- ・収益性改善と担い手不足に対応するため、労務外注比率（対売上比）を現状の61%から2034年には40%まで低減する
- ・5部門（管工事、土木工事、建築工事、営業部門、管理部門）に毎年各1名程度の新規採用を目標に、大学との接点や通年インターンシップを継続する
- ・人材確保や技術導入を目的としたM&A案件収集と交渉を継続的に行う